

政策シート 政策名 05 斎場・墓園・墓地の整備推進

予算費目名 01 斎場費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 03 安全・安心・快適

理想の姿 (30年後)	◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。
政策の柱 (10年後)	◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。 ◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

基本政策 02 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが変更されることに伴い、斎場での感染対策の見直しを行うとともに、送る方に安心感と安らぎを与え、悲しみを癒す雰囲気を持った斎場施設を推進する。
「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、浜松及び雄踏斎場再整備について事業者が事業者選定を進める。

(3) 関連するSDGsのゴール

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	714,278	1,633,617	398,279	453,781	508,207	697,563
決算	702,572	1,626,021	383,304	444,572	465,802	513,155
人件費(報酬等)(A)			5	99	51	7
人件費(人工分)(B)	21,000	21,000	26,600	26,600	26,600	26,600
年間経費(決算+A+B)	723,572	1,647,021	409,909	471,271	492,453	539,762

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 当年度(2024年度)政策評価

(1) 当年度(2024年度)実施内容

・火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、施設の改修・整備、及び雄踏斎場の周辺道路整備を実施した。
・2016年2月策定・公表の「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、浜松及び雄踏斎場の事業者を決定。
・区再編にともなう浜松市火葬予約システムの改修を実施した。
・斎場再整備事業(浜松斎場、雄踏斎場)の工事による浜松斎場及び市内他斎場への影響を考慮し運営を見直した。工事に伴う浜松斎場利用者動線の規制により火葬枠を24枠から18件としたが1月の火葬数が増加したため、安全に配慮し21枠へと再度変更し運営した。
・6月の豪雨被害により天竜斎場が約5ヵ月間休館したが、主に浜北斎場で火葬を受入れ対応した。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・各斎場の火葬炉設備や斎場施設の改修・整備を行い、問題なく斎場を稼働できた。 ・斎場再整備事業(浜松斎場、雄踏斎場)のPFI事業者がスケジュール通り決定し、事業着手することができた。 ・区再編による火葬予約システム改修を実施し、滞りなく運用ができています。 ・斎場再整備事業(浜松斎場、雄踏斎場)の工事による浜松斎場運営変更が滞りなく実施できた。 ・火葬件数の増加について浜松斎場の火葬枠数の変更や市内斎場での受入れにて対応した。 ・天竜斎場の災害による休館について市内斎場での受入れにて対応した。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	斎場運営事業	—	—		310,822	323,707	0.4				7
2	斎場施設整備事業	—	—		180,580	344,926	0.1				
3	斎場再編・整備事業	—	○		42,099	22,611	3.3				
4	斎場デジタル運営経費	—	—		6,261	6,319					
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					539,762	697,563	3.8				7

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 01 斎場運営事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、常に市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1972	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例・浜松市佐久間・水窪霊きゅう自動車条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性	なし								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	241,316	244,573	280,796	292,928	292,947	323,707
	決算	230,955	239,603	271,843	284,858	285,174	308,015
	国・県支出						
	市債						
	その他	43,021	41,769	44,122	43,308	42,400	43,830
	一般財源	187,934	197,834	227,721	241,550	242,774	264,185
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)				5	4	5	7
人件費(人工分)(B)		3,500	3,500	3,500	2,800	2,800	2,800
人工	正規	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(決算+A+B)		234,455	243,103	275,348	287,662	287,979	310,822

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	02	05	01	000605000	01	市民生活課	藤田 裕	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

市内斎場以下7斎場の施設の維持管理運営を行った。

- ・浜松斎場運営事業
- ・浜北斎場運営事業
- ・天竜斎場運営事業
- ・雄踏斎場運営事業
- ・三ヶ日斎場運営事業
- ・春野斎場運営事業
- ・佐久間・水窪斎場運営事業

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題
 指標の達成度

- ・浜松・浜北・雄踏斎場について、指定管理者による円滑な事業運営ができた。
- ・斎場再整備事業(浜松斎場、雄踏斎場)の工事による浜松斎場の運営変更が滞りなく実施することができた。
- ・6月の豪雨被害により天竜斎場が約5ヵ月間休館したが、主に浜北斎場で火葬を受入れ対応した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化（新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など）

- ・死亡者数の増加による市内火葬数の増加

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)
 大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・火葬数の実績を踏まえ斎場の運営方法を検討し、令和6年4月1日から天竜斎場と春野斎場の予約枠数の縮小を決定した。
- ・斎場再整備事業(浜松斎場)の工事による浜松斎場利用者動線の規制により火葬枠を24枠から18枠としたが、1月の火葬数が増加したため、安全に配慮し21枠へと再度変更し運営した。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)
 大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・斎場再整備事業の進捗や各斎場の利用件数を考慮しながら、適切に斎場運営を行うとともに、工事の進捗に伴う利用者への影響が最小限となるよう調整する。

(管理番号)									
2024年度	分野 03	基本政策 02	政策 05	予算費目 01	所属コード 000605000	事業 02	(担当課) 市民生活課	(責任者) 藤田 裕	(基準日) 2025.7.1

事業シート

(事業名) 02 斎場施設整備事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、常に市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1972	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性	なし								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	78,531	143,518	79,797	98,107	174,318	344,926
	決算	77,784	141,230	77,324	97,666	140,585	179,880
	国・県支出						
	市債						47,100
	その他	58,000	114,000	64,000		12,000	
	一般財源	19,784	27,230	13,324	97,666	128,585	132,780
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)					700	700	700
人工	正規				0.1	0.1	0.1
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(決算+A+B)		77,784	141,230	77,324	98,366	141,285	180,580

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	02	05	01	000605000	02	市民生活課	藤田 裕	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

各斎場の施設等の改修・整備及び、斎場整備事業に係る雄踏西ヶ崎パーク線の整備を行った。

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・各斎場の火葬炉設備や斎場施設の改修・整備を行い、円滑に斎場運営を行った。
- ・雄踏斎場周辺の道路整備や設計業務を行い、雄踏斎場周辺の道路環境が改善した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・死亡者数の増加による市内火葬数の増加

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工
・安定した斎場運営を行うよう計画的に火葬設備や斎場施設の改修・整備を行った。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工
・今後の火葬体数の増加や施設の老朽化などの課題に対応し、中長期的に安定した施設運営ができるよう必要な各斎場の炉の改修、整備を行う。

事業シート (事業名) 03 斎場再編・整備事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

将来の火葬体数の増加や斎場施設の老朽化への対応及び公共資産の適正保有の観点から、「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、斎場施設の拡張整備等を行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2014	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性	なし								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	394,431	1,245,526	33,974	59,225	37,339	22,611
	決算	393,833	1,245,188	30,639	58,547	36,531	18,999
	国・県支出						
	市債						
	その他		1,175,700				
	一般財源	393,833	69,488	30,639	58,547	36,531	18,999
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)					95	46	
人件費(人工分)(B)		17,500	17,500	23,100	23,100	23,100	23,100
人工	正規	2.5	2.5	3.3	3.3	3.3	3.3
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(決算+A+B)		411,333	1,262,688	53,739	81,742	59,677	42,099

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
浜松斎場再整備		目標	調査等	調査等	都市計画決定等	仕様検討等	事業者選定等	設計・建設工事
		実績	調査等	調査等	都市計画決定等	選定基準決定	事業者選定	設計・建設工事
浜北斎場拡張整備		目標	設計・建設工事等	建設工事	供用開始	整備済み		
		実績	建設工事	建設工事	供用開始	整備済み		
雄踏斎場再整備		目標	調査等	調査等	都市計画決定等	仕様検討等	事業者選定等	設計・建設工事
		実績	調査等	調査等	都市計画決定等	選定基準決定	事業者選定	設計・建設工事
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	02	05	01	000605000	03	市民生活課	藤田 裕	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ・浜松斎場、雄踏斎場について、次の期日の供用を目標に整備を進めている。
浜松斎場(建替え) 令和9年7月
雄踏斎場(拡張) 令和9年6月
- ・浜松斎場、雄踏斎場について、それぞれ、6月に住民説明会を実施し、基本設計を行った。
- ・浜松斎場について、待合棟の解体工事を行った。
- ・雄踏斎場について、拡張地の造成工事を行った。

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・浜松斎場について、建替えする建築物の基本設計を行い、待合棟の解体工事を行った。
- ・雄踏斎場について、拡張する建築物の基本設計を行い、拡張地の造成工事を行った。
- ・今後も、事業進捗を把握し、適切に工程管理を行うことが必要である。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)
物価上昇による今後のコスト増大の可能性。

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・浜松斎場及び雄踏斎場の基本設計及び基礎工事等(浜松:解体工事、雄踏、造成工事)について、事業の進捗を把握し、工程管理を行った。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・浜松斎場、雄踏斎場ともに、基本設計を基に、実施設計を行う。実施設計を基に、建築物本体の工事に着手する。供用に向けて、適切に工程管理を行っていく。

(管理番号)									
2024年度	分野 03	基本政策 02	政策 05	予算費目 01	所属コード 000605000	事業 04	(担当課) 市民生活課	(責任者) 藤田 裕	(基準日) 2025.7.1

事業シート

(事業名) 04 斎場デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

・斎場費のデジタル関連事業に関する経費
・火葬予約にあたり、インターネットによる浜松市火葬予約システムを運用し予約を管理し、同時に火葬台帳の作成及び保管を行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2021	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性	なし								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			3,712	3,521	3,603	6,319
	決算			3,498	3,501	3,512	6,261
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源			3,498	3,501	3,512	6,261
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)							
人工	正規						
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(決算+A+B)				3,498	3,501	3,512	6,261

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	02	05	01	000605000	04	市民生活課	藤田 裕	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ・火葬予約システムを運用し、斎場の予約管理、火葬台帳の作成、保管をした。
- ・浜松斎場の火葬数の見直しに対応するため、適切に関連する予約枠の設定変更を行った。



5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・火葬予約システムを大きなトラブルなく運用し、予約管理及び台帳管理を行った。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・死亡者数の増加による市内火葬数の増加



6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・火葬予約システム運用していく中で、火葬数の実績を踏まえ斎場の運営方法を検討し、令和6年4月1日から天竜斎場と春野斎場の予約枠数の縮小を決定し、システムで対応した。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・浜松市斎場再整備事業に伴い、両斎場の供用開始までに、再編対応のための火葬予約システムの改修を行う。

政策シート

政策名
05 斎場・墓園・墓地の整備推進

予算費目名
02 墓園費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 03 安全・安心・快適

理想の姿 (30年後)	◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。
政策の柱 (10年後)	◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。 ◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

基本政策 02 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な墓地環境を提供する。

(3) 関連するSDGsのゴール

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	181,132	160,159	151,199	154,452	73,268	156,109
決算	151,878	159,300	125,266	149,686	72,500	128,151
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900
年間経費(決算+A+B)	170,778	178,200	144,166	168,586	91,400	147,051

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
天竜区船明地区墓地の整備済墓所区画数	区画	目標	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628
		実績	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 当年度(2024年度)政策評価

(1) 当年度(2024年度)実施内容

- ・市営2墓園、5墓地を指定管理者制度により維持管理運営を行った。
- ・納骨堂を指定管理者制度により維持管理運営、焼骨収蔵受付及び収蔵等を行った。
- ・2020年度に改葬及び整備を完了した三方原墓園いろは地区再整備区画と市営墓所の前年返還区画について、再貸付を行った。
- ・中沢墓園の擁壁について施設点検を実施した。
- ・市営墓園及び市営墓地の支障木の樹木管理(伐採)工事及び不具合箇所(不具合箇所)の修繕工事を行った。
- ・三方原墓園の根北・中・6地区のバリアフリー等の改修工事のための設計を行った。
- ・地域からの要望を受け共同墓地の隣地支障木伐採及び施設維持等工事を行った。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・指定管理者のもと、墓園・墓地等を適正に維持管理運営することができている。 ・船明墓地については、整備済区画数で現時点での墓地需要を満たしていることから、未整備区画(第4期5期)については、整備方針の見直しが必要。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	墓園等整備・管理事業	—	—		147,051	156,109	2.7				
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					147,051	156,109	2.7				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 03	基本政策 02	政策 05	予算費目 02	所属コード 000605000	事業 01	(担当課) 市民生活課	(責任者) 藤田 裕	(基準日) 2025.7.1

事業シート

(事業名) 01 墓園等整備・管理事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1982	-	一般会計	自治事務(その他)	墓地、埋葬等に関する法律、墓園・墓地条例、納骨堂条例等

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性	なし								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	181,132	160,159	151,199	154,452	73,268	156,109
	決算	151,878	159,300	125,266	149,686	72,500	128,151
	国・県支出						
	市債						5,600
	その他	157,579	111,694	111,678	116,542	72,500	123,558
	一般財源	-5,701	47,606	13,588	33,144		-1,007
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		18,900	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900
人工	正規	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(決算+A+B)		170,778	178,200	144,166	168,586	91,400	147,051

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
天竜区船明地区墓地の整備済墓所区画数		目標	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628
		実績	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	02	05	02	000605000	01	市民生活課	藤田 裕	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ・市営2墓園、5墓地を指定管理者制度により維持管理運営を行った。
- ・納骨堂を指定管理者制度により維持管理運営、焼骨収蔵受付及び収蔵等を行った。
- ・2020年度に改葬及び整備を完了した三方原墓園いろは地区所有者不明墓所区画と市営墓所の前年返還区画について、再貸付を行った。
- ・中沢墓園の擁壁について施設点検を実施した。
- ・市営墓園及び市営墓地の支障木の樹木管理(伐採)工事及び不具合箇所 の修繕工事を行った。
- ・三方原墓園の根北・中・6地区のバリアフリー等の改修工事のための設計を行った。
- ・地域からの要望を受け共同墓地の隣地支障木伐採及び施設維持等工事を行った。

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題
指標の達成度

計画通り

- ・指定管理者のもと、墓園・墓地等を適正に維持管理運営することができている。
- ・共同墓地1箇所の支障木伐採を行い、地域の要望に応えることができた。
- ・三方原墓園根いろは地区の再整備区画と前年度返還区画について予定どおり再貸付を行うことができた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・民間墓地の開設や墓じまいの傾向など、市民のお墓に対する需要動向の変化等。

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目

現状

小項目

/

事業費

現状

人工

現状

- ・船明墓地の未整備区画(4.5期)や納骨堂の増設の必要性について、既存区画の貸付状況や納骨堂の需要、民間墓地の整備状況等を踏まえ検討する。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目

改善

小項目

その他

/

事業費

現状

人工

現状

- ・今後の市内墓地需要に基づき市営墓地のあり方を検討し、市民ニーズに合った市営墓地となるよう整備・維持管理を図る。